

「真心をつくす」

国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.



2014年(平成26年)10月15日(水)
第1202回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (佐藤 義弘副 SAA)

●開会点鐘 (伊藤 満雄会長)

●ロータリーソング「我らの生業」斉唱

●本日のお客様

RI 第 2750 地区 ガバナー補佐
濱仲 幸弘様 (東京国分寺ロータリークラブ)

RI 第 2750 地区 グループ幹事
穴戸 隆介様 (東京国分寺ロータリークラブ)

●会長の時間 (伊藤 満雄会長)



今日は日本という国名の由来についてお話したいと思います。

古くは、大八州(おおやしま)、秋津島(あきつしま)、日本(ひのもと)、大和(やまと)などと呼んでいたようですが、大宝元年(701年)に制定された大宝律令で「日本」と定められました。読み方は、

昭和9年(1934年)文部省臨時国語調査会で「にっぽん」に統一されました。ただし、東京の「日本橋」と「日本書紀」だけは、例外的に「にほん」と読みました。

●幹事報告 (小島 弘明幹事)



昭和の森技術文化振興会より、第2回「昭和の森交流会」のご案内がきております。日時→11月8日(土)18時~20時30分、会場→フォレスト・イン昭和館、プログラム→第1部講演会「参画団体様の復興支援がどう役立っているか」、第2部懇親会、参加費用

→10,000円、締切り→10月24日(金)

東京広尾ロータリークラブより、「ロータリーイベント“Run for the Cure”乳がん撲滅のために走ろう!」のお誘いがきております。日時→11月29日(土)10時スタート、登録料→大人一人5,000円、締切り→11月10日

10月10日(金)RLIパート1(国立オリンピック記念青少年総合センター)へ渡邊副幹事に参加をさせていただきます。10月1日(水)昭島まちづくり新年賀詞交歓会実行委員会に伊藤会長が参加をいたしました。

●ニコニコBOX発表 (今藤 貫徳親睦委員)

◎伊藤会長
濱仲ガバナー補佐、穴戸グループ幹事、ご来訪ありがとうございます。

○佐藤会員
濱仲ガバナー補佐、穴戸グループ幹事、ご来訪ありがとうございます。

・小島幹事
濱仲ガバナー補佐、穴戸グループ幹事のご来訪に感謝致します。

・今藤会員
ガバナー補佐、グループ幹事ようこそ。

●出席報告 (工藤 開光出席委員長)

会員数 45名 出席義務会員 43名
本日の出席 21名(メイクによる出席者数を除く)

●委員会報告 (曳地 義正国際奉仕委員長)

10月19日(日)10時より、第2回の車椅子整備を行います。出欠のお返事がまだの方は、返信をお願いいたします。その後の予定ですが、10月21日(火)パラグアイ大使館において贈呈式を行います。

●次週例会予定 (渡邊 信義プログラム委員)

10月23日(木)
「坂本ガバナー公式訪問」
昭島中央 RC・昭島 RC 合同例会

●クラブ協議会 「増強について」

※議長 前澤 外喜男増強委員長



本日は増強について、その方法などを、皆さんの意見を交えながら、進めていきたいと思っております。ロータリーの会員数は、バブル崩壊後、景気が悪くなり減少していきました。当クラブでも20周年の時に、30名を割ってしまうか、という所まで来ました。その時に

増強委員長を頼まれ、それ以来ずっと私は増強を続けてまいりました。25周年までに会員を50名にしようという目標を立てまして、それから5年間、マイナスはありません。6年目になりまして、少し中身を変えてみたいと思っています。今までは、ロータリーのPRが足りなかったように思います。そこで、提案をしたいのが、一つ目は卓話をお願いできる人をご紹介したいということです。二つ目は、ロータリーデーと題しまして、皆さんのお知り合いやご家族を食事に招待して、ロータリーを知ってもらうというのはいかがでしょう。三つ目は、どのような増強をしたら良いかご意見をいただきたいと思います。四つ目は、地域のボランティア活動に興味のある方についてご意見をいただきたいと思います。最後に国際的な奉仕に興味のある方についてご意見をいただきたいと思います。

1 卓話のお願いについて

※曳地 義正会員



たまたま顔見知りの弁護士さんと税理士さんがいらっしやっただので、ロータリーで、仕事についてのお話をしていただけませんかとお願ひしたところ、快く引き受けていただきました。入会などの話はしておりませんので、卓話に来ていただいて、そこからどのように入会へ持っていかは前澤委員長をはじめ、皆さんと動いていきたいと思っています。

2 ロータリーデーについて

※石川 一郎会員



岡野会員との共通の友人なのですが、私が再来週、卓話をしますので、その時にその方をご招待して、話を聞いていただきながら、食事をしていただきたいと思っています。地域交流ネットワークのNPO 法人の方です。

3 どのような増強をしたら良いか

※今藤 貴徳会員

「衛星クラブ」についてもう少し詳しくお教えいただいて、もしそれが活用出来るようであれば、活用していただければと思います。

※前澤 外喜男増強委員長

「衛星クラブ」はロータリーの準会員のクラブを作るものです。

※下田 安治会員

「衛星クラブ」は色々なところに響いてくるものだと思います。例会に出席しなくても良いという感じですが、そうすると、会員同士のコミュニケーションが取れなくなるのではないかと思います。ロータリーの四大奉仕を成功させるために、親睦は大事なものですから、それが無くなってしまふのはどうなのかなと思います。

4. ボランティアに興味のある方について

※志賀 義任会員

日本人は、真面目ですので、地域のボランティア活動に取り組んでおられる方は、たくさんいると思います。色々な団体に所属して活動をしているとは思いますが、ロータリーの活動となると、皆さん何か重たいようなイメージを持ってしまふのではないのでしょうか。PRが足りないというのも一因と思いますが、私の仲間でもなかなかロータリーに来てくれるという人はおりません。

5 国際的な奉仕に興味のある方について

※柴田 智幸会員

私が思うに、ロータリーでも何でもそうですが、いきなり国際貢献などという切り口を持っていても、人は入らないと思います。それを普段から志している方は、もう別の団体でやっていると思うので、まずは、ロータリーに入って、会合に参加して親睦を深めたいという、次の目標が見えてくるのではないのでしょうか。

※星野 宗保会員



現会員45名のうち、私が19人勧誘をしました。ロータリーに入って、何の得があるのかと聞く人には、私が商いのイロハを教えます。と言います。そうすると、じゃあ私の息子を連れてきますので教えてください。と言います。だから、皆さんも色々な会合に行つて、ただお酒を飲んで喋っているだけではなく、周りを見て、あそこに息子さんがいるなど見つけて連れてきて欲しいのです。

～講評～

RI 第2750地区 ガバナー補佐 濱仲 幸弘様



本日のテーマは増強でしたが、多摩中12クラブ中9クラブがこのテーマでした。どのクラブも一番頭を抱えている問題です。2750地区は全部で97クラブありますが、純増5%を満たしております。個々のクラブで見ますと、人数の多いクラブはますます会員が増える一方、20名、30名くらいで留まっているクラブはなかなか増強が出来ておりません。地域によって色々な増強の仕方があると思いますが、昭島中央さんは非常に真面目で、他とは違ったアプローチをされているように感じます。しかし、どのような方法を取ろうとも、最後はなりふり構わずだと思います。競合団体が色々ある中で、増強が難しい場合には、将来、経営者になるであろう人達を今から取り込んでおく、ということだと思います。JCなどは、すでにボランティア的な活動をしているので、ロータリーにすんなり入って来られると思います。

ロータリークラブは単なるボランティア団体ではなく、職業を通して奉仕活動をするということと、集まったメンバーで親睦を深めて奉仕活動をするということがメインだと思います。そのようなことを考えていくと、方法はたくさんあると思います。